

男性(亀頭擦過)自己採取手順

男性(亀頭部分)からの13種ハイリスクHPVタイプング検査 & 尖圭コンジロマ(6型・11型)の検出

※ 採取方法が悪いと検査ができないことがあります。必ずはじめにこの説明書をよくお読みください。

男性のHPVタイプング検査の意義

子宮頸がん対策の切り札として期待された“頸がんワクチン”ですが、その副反応が社会問題となり、我が国における子宮頸がん対策は前に進んでいません。そんな中、子宮頸がんの原因であるハイリスク型HPVが性行為で感染することが一般の人にも知られるようになり、率先してHPV検査を行なう男性が増えてまいりました。検査はいたって簡単、亀頭先端部分を綿棒でこすって頂くだけです。

採取するときの一般的注意事項

- ☆ 採取する前日(24時間以内)の性交は避けて下さい。
- ☆ 採取する24時間以内は亀頭先端部分を洗わないで下さい。
- ☆ 採取する前に説明書をよく読んで下さい。
- ☆ 使用前に手をよく洗い、綿棒の先端を触れないようにして下さい。
- ☆ 採取したら可能な限り直ちに保存液に入れて下さい。
- ☆ 細胞が採取されていない場合は、「判定不能」になります。

亀頭からの擦過

陰茎の亀頭部分全体をくまなくこすって採取します。



1. まず、①のチューブのキャップを開け、
注: 倒れない様にしておきましょう。
2. ②の滅菌綿棒を取り出します。
注: 綿の部分は手で触れないで下さい。
3. 綿の部分を水で湿らせ、余分な水分は振り払って下さい。
4. 亀頭(特に×の部分)部分を綿棒でくまなくこすって下さい。



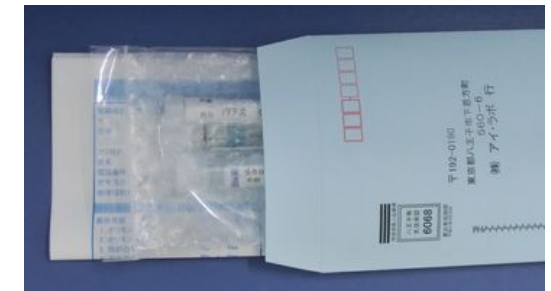
5. 採取した綿棒を①のチューブに入れて下さい。



6. しっかりキャップを閉めます。
注: 液が漏れてしまうと検査が出来なくなりますので、念には念を入れてしっかりキャップを閉めて下さい。
7. 容器にあらかじめ貼られているシールに氏名、年齢、採取日を書いて下さい。
8. ジッパー付ビニール袋に入れ、余分な空気を抜いて密閉して下さい。

9. 依頼書、結果の送付方法およびアンケート用紙に必要事項を記入し、検体を一緒に返信用封筒に入れて投函して下さい。

記入欄



子宮頸がんに関係のある13種のハイリスク型HPVです。日本産婦人科学会では、58型から16型までの8種類が特に危険な型で、16型が最も危険です。

検査キットの内容

検査依頼書・報告書 / 報告方法 / アンケート / 返信用封筒 / 綿棒 / 保存容器 / 亀頭擦過手順

ご不明な点は下記にお問合せください。

ILABO 株式会社 アイ・ラボ Cyto STD 研究所

〒192-0154 東京都八王子市下恩方町560-6

TEL/FAX 0426-52-0750

Mail: info_std@ilabo-cyto-std.com Web: http://www.ilabo-cyto-std.com/